

日測協発第91号

平成23年12月14日

石綿分析に係る分析機関 御中

社団法人 日本作業環境測定協会

会長 明賀 孝仁



第6回 石綿分析に係るクロスチェック事業の実施について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当協会（以下「日測協」といいます。）精度管理センターでは、石綿分析を行っておられる作業環境測定機関及びその他の分析機関に所属して石綿分析を担当されている分析技術者（以下「石綿分析者」といいます。）の皆様を対象として、その分析技術、精度等に関する評価及び認定を行うことを目的として、平成18年度より、標記クロスチェック事業を実施しております。

今年度も、昨年度に引き続き標記クロスチェック事業を実施いたしますのでご案内申し上げます。

本事業は、石綿分析者についての技量を確認することのできる我が国唯一の事業です。

石綿障害予防規則第3条により石綿含有の有無及び含有量の分析を必要とする事業者あるいは、地方公共団体等が公共事業を発注する場合など、分析関係機関において本事業による認定者がいるか否かは受注に少なからぬ影響を持つものと存じます。

つきましては、多数の方々が別添の申込書によりお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

第6回 石綿分析に係るクロスチェックの実施要領

平成23年12月

社団法人 日本作業環境測定協会

1 総則

標記のクロスチェック事業（以下「クロスチェック事業」といいます。）は、この要領によるものとします。

2 実施項目

- (1) 「サンプル1」：建築物又は工作物を構成する原材料、製品等であって、一定量の石綿を有するものとして調製されたサンプルについての石綿含有の有無の判定（石綿の種類同定を含む。）及び石綿の含有率の測定に関するクロスチェック
- (2) 「サンプル2」：作業環境その他の空気環境中から捕集して調製されたサンプルについての石綿の計数分析に関するクロスチェック

なお、本クロスチェック事業においては、上記(1)または(2)のそれぞれについて、石綿分析の難度の高い「サンプルA」、難度が比較的低い「サンプルC」、その中間である「サンプルB」の3種類のサンプルにより実施致します。（難易度については下記を参照）

※クロスチェック事業に初めて参加する方は、「サンプルC」についてのクロスチェックに参加していただくこととなります。前2回（第4回、第5回）のクロスチェック事業で「サンプルC」について合格であった方（第1回から第3回の方は、認定が失効しているため、該当いたしません。）は、「サンプルB」または「サンプルA」のクロスチェックに参加することができます。第4回、第5回クロスチェック事業で合格した方が、有効期限内の最終年度以外は、同じランクに参加することはできません。（別紙 重要資料のとおり）

『難易度について』

CランクからAランクになるにつれて石綿含有率が低くなります。

① 「サンプル1」の場合

Cランク：A、Bランクと比較すると最も石綿含有率が高いサンプルです。

（X線回折分析法のみによる定性、定量分析を行うことで、X線回折分析が正しく実施できているかの力量をチェックします。）

Bランク：石綿含有率がCランクとAランクの中間にあたるサンプルです。

（位相差分散顕微鏡とX線回折分析法の両方で定性分析を行い、その結果に基

づきX線回折分析法により定量分析を行なうことで、JISに示されている建材製品中の石綿含有率の分析手順に従って正しく分析することの力量をチェックします。)

Aランク：最も石綿含有率が低いサンプルです。

(位相差分散顕微鏡とX線回折分析法の両方で定性分析を行い、その結果に基づき、X線回折分析法により定量分析の力量をチェックしますが、石綿含有率が低いため、より高度な分析技量が要求されます。)

② 「サンプル2」の場合

Cランク：単一繊維の試料を計数することにより、計数対象となる繊維状粒子を正しく認識し、計数できたかを判断する標準的なサンプルです。

Bランク：形態の異なる複数の繊維が存在した場合、それらを正しく認識し、計数できたかを判断するサンプルで、Cランクより高い計数技量が必要とされるものです。

Aランク：単一繊維のサンプルを計数しますが、特に計数対象となる繊維状粒子の「長さ」に関する計数基準に係る認識をチェックするためのものであり、最も高度な計数技量が要求されます。

3 クロスチェック事業の参加対象者

(1) 「サンプル1」

作業環境測定機関、指定測定機関、自社測定事業場その他の分析機関（以下「作業環境測定機関等」といいます。）に所属し、JIS A1481（平成20年6月20日 改正）に則した分析業務に従事している、または従事する予定の方

(2) 「サンプル2」

作業環境測定機関等に所属する、作業環境測定法施行規則別表第1号の登録を受けている作業環境測定士または作業環境その他の空気中の石綿の濃度の計数分析に従事した経験を有する方

4 具体的実施方法

本年度は、次の方法でクロスチェックを実施致します。

(1) 建築物または工作物を構成する原材料等についての石綿含有の有無の判定（石綿の種類を同一を含む。）及び石綿の含有率の測定のクロスチェック用「サンプル1」の分析

イ 石綿を含有するバルクサンプルを粉体とし、その粒径を一定の範囲に調整した後、当該サンプルをバイアル瓶に詰めたものをクロスチェックのためのサンプルとして当協会より配付します。

ロ イの配付したサンプルについて石綿の定性分析（その種類の同定を含む。）および石綿含有率の定量分析を行っていただきます。

(2) 空气中的石綿の繊維数濃度の計数分析に関するクロスチェック用「サンプル2」の分析

イ 白色メンブランフィルター上に石綿を捕集した試料をアセトン蒸気で透明化処理を行って、トリアセチンを滴下した標本を密封したものをサンプルとして当協会より配付します。

ロ イの配付したサンプルについて石綿の繊維についての計数分析を行っていただきます。

なお、(1)および(2)については、サンプル発送の際に、より詳細な石綿分析の実施方法等に関する説明資料を同封いたします。

5 実施スケジュール（予定）

- | | |
|--------------|--|
| ① 参加申込書の提出期間 | 平成 23 年 12 月 19 日（月）～平成 24 年 1 月 20 日（金）（厳守） |
| ② 請求書の送付 | 平成 24 年 1 月 27 日（金）までに発送 |
| ③ 試料送付 | 平成 24 年 2 月下旬予定 |
| ④ 分析結果報告書の提出 | <u>平成 24 年 3 月下旬予定</u> |
| ④ 結果報告 | 各参加者宛に送付 |

なお、これらの実施予定期日に変更があった場合には、別途ご連絡いたします。

6 参加費用

参加費用は事前振込となります。

「サンプルC」

(1) 上記 4 の(1)に係るクロスチェック

40,000 円（税込み）（日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

60,000 円（税込み）（上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

(2) 上記 4 の(2)に係るクロスチェック

40,000 円（税込み）（日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

60,000 円（税込み）（上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

「サンプルB」

(1) 上記 4 の(1)に係るクロスチェック

50,000 円（税込み）（日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

75,000 円（税込み）（上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者 1 名当たり）

(2) 上記4の(2)に係るクロスチェック

50,000円(税込み)(日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

75,000円(税込み)(上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

「サンプルA」

(1) 上記4の(1)に係るクロスチェック

60,000円(税込み)(日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

90,000円(税込み)(上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

(2) 上記4の(2)に係るクロスチェック

60,000円(税込み)(日測協の団体会員である作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

90,000円(税込み)(上記以外の作業環境測定機関等に所属する参加者1名当たり)

7 参加申込方法

参加を希望される場合は、第6回 石綿分析に係るクロスチェック事業参加申込書(1)及び(2)に必要な事項を記入して、FAXにてお申込み下さい。

FAX番号 03-5625-4281

(社)日本作業環境測定協会 精度管理センター 石綿クロスチェック事務局)

※申し込み等の受付確認について

FAXで送信された申込書に事務局受付印を押印して返信いたします。受付印が押印された申込書が平成24年1月20日(金)までに返信されない場合は、お手数ですが、事務局までお問い合わせ下さい。

※費用に関する注意点について

当協会より申し込み等の受付確認が返信された時点で、正式な申込となります。キャンセル及び参加項目の変更(参加者の変更は除く)は都合上、承ることが出来なくなりますので、ご検討のうえ、お申込まいただきますようよろしくお願いいたします。なお、申込は先着順ではありませんので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

8 申込締切日 平成24年1月20日(金) 必着

なお、不明な点がございましたら以下の事務局までお問い合わせ下さい。

「本件担当事務局」

(社)日本作業環境測定協会 精度管理センター

〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目38番3号 第8高島ビル4階

TEL03-5625-4280 Fax03-5625-4281

FAX 03-5625-4281

(社) 日本作業環境測定協会

精度管理センター 行

第6回
石綿分析に係るクロスチェック事業参加申込書(1)

作業環境測定機関等の名称											
所在地	〒										
	都道 府県					市区 郡					
電話					FAX						
フリガナ 申込代表者氏名					印					部課名	
機関登録番号 ※1		—		日測協(団体)会員番号 ※2							
機関登録している号別に○印を付けて下さい。					第 1 2 3 4 5						
請求書宛先 (請求書宛名が「分析機関等の名称」と異なる場合は、ご記入下さい。)		宛名：									
備考											

《申込みに関する注意事項》

- ※ 1：作業環境測定機関登録している場合は、記入して下さい。
- ※ 2：日測協の団体会員は、会員番号を記入して下さい。記入がない場合は、非会員価格となりますのでご注意ください。
- ※ 当協会より申し込み等の受付確認が返信された時点で、正式な申込となります。キャンセル及び参加項目の変更(参加者の変更は除く)は都合上、承ることが出来なくなりますので、ご検討のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

第6回
石綿分析に係るクロスチェック事業参加申込書(2)

申込者名 (フリガナも記入) ※3	(1) 建材試料		(2) 空気中試料	
	参加の有無	CランクまたはBランク 認定証番号	参加の有無	CランクまたはBランク 認定証番号
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	
	参加(A・B・C)		参加(A・B・C)	
	不参加		不参加	

《注意事項》

※3 申込者の氏名に対応した試料を配付する予定にしておりますので、必ず参加者の氏名をご記入下さい。なお、参加申込書を送信後、申込者に変更があった場合は速やかに事務局宛にご連絡下さい。

第6回 石綿クロスチェック事業の参加該当者について

(石綿クロスチェック事業 認定証をお持ちの方は、必ずご確認ください。)

各ランク認定者の方は、お持ちの認定証の有効期限をご確認のうえ、第6回石綿クロスチェック事業にご参加下さいますようお願いいたします。

なお、対象者は下記のとおりですので、ご確認のうえ、参加申込下さいますようお願いいたします。

記

1. 認定の期限が切れてしまう方

① Aランク認定者の方

平成20年度に開催した第3回 石綿分析に係るクロスチェック事業で認定された方 (有効期限が平成24年6月30日まで)

- 有効期限が切れます。継続して認定資格を得るためには、Aランクを受講しなければなりません。
不合格の場合、再クロスチェックにてAランクを受講していただくか又は、次回、第7回 石綿分析に係るクロスチェック事業にて、「Cランク認定」からの受講となります。なお、今回不参加の場合、今までの認定履歴が無効となり、次回以降Cランク認定からの受講となります。

② BランクまたはCランク認定者の方

平成21年度に開催した第4回 石綿分析に係るクロスチェック事業で認定された方 (有効期限が平成24年6月30日まで)

- 有効期限が切れます。継続して認定資格を得るためには、同一ランク又は、上位のランクを受講しなければなりません。
不合格の場合、再クロスチェックにて受講ランクを受講していただくか又は、次回、第7回 石綿分析に係るクロスチェック事業にて、「Cランク認定」からの受講となります。なお、今回不参加の場合、今までの認定履歴が無効となり、次回以降Cランク認定からの受講となります。

2. 上位ランクを目指す方又は、今回必ずしも参加しなくてもよい方

① BランクまたはCランク認定者の方

平成22年度に開催した第5回 石綿分析に係るクロスチェック事業にて認定された方（有効期限が平成25年6月30日まで）

- 希望により上位ランクにも受講できますので、Cランク認定者の方は、「Bランク」又は「Aランク」を、Bランク認定者は、「Aランク」を受講して下さい。また、受講しなくても結構です。
※有効期限内の最終年度に限っては、同一ランクを受講することができます。

3. 今回参加する必要の無い方（受講ができない方）

① Aランク認定者の方

平成21年度に開催した第4回 石綿分析に係るクロスチェック事業にて認定された方（有効期限が平成25年6月30日まで）及び平成22年度に開催した第5回 石綿分析に係るクロスチェック事業にて認定された方（有効期限が平成26年6月30日まで）

- 有効期限内のため、受講できません。

4. 今回、初めて参加される方又は、その他の項目に該当している方

① 今回、新規に参加する方

- Cランクからの参加になります。

② 過去にランク認定を取得したが、有効期限切れで再度認定資格を希望する方

- Cランクからの参加になります。

③ 過去に参加したが、不合格で認定されなかった方

- Cランクからの参加になります。

以上

※有効期限等、不明な点がございましたら、以下の担当部署までご連絡下さい。

(社)日本作業環境測定協会 精度管理センター

〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目38番3号 第8高島ビル4階

TEL03-5625-4280 Fax03-5625-4281